

令和 7 年度事業計画

令和 2 年度に策定した「石川県社会福祉事業団中長期計画」では、健全な経営を持続するための指標として、施設・事業所ごとに目標値を設定するとともに、目標達成に向けた具体的取り組みとして、以下の 3 項目を明記したところである。

- (1) 法人運営の効率化と組織の活性化
- (2) 良質かつ安全・安心なサービスの提供
- (3) 地域社会への貢献

施設運営にあたっては、事業団職員倫理綱領に基づき、個人の尊厳と人権擁護の精神、倫理観を全職員が共有し、利用者一人ひとりの個性を尊重するとともに、いつまでもその人らしく過ごすことができるように良質のサービスを提供する。また、人材育成と働きやすい職場環境の構築に努める。

また、各施設における感染症対策の徹底を継続しつつ、コロナ禍で休止や縮小を余儀なくされた地域社会への貢献に積極的に取り組むとともに、福祉サービスの安定的かつ継続的な提供のために、見守り支援機器など I C T 活用による効率的な事務・業務遂行に協力するなど、各施設が重点的に取り組む諸課題については全面的に支援することとしたい。

さらに、各施設間の連携強化に努めながら諸課題の解決に全力を挙げるとともに、介護保険事業所における L I F E 加算等の確実な取得に努める。

能登半島地震により甚大な被害を受けた鳳寿荘については、令和 6 年 1 月の発災から 1 年数か月経過したところである。入所者及び利用者が不自由なく日常生活に戻れるよう復旧に全力で取り組んできたところであるが、完全復旧には、今しばらくの時間を要する現状にあり、施設を所有する県・町とともに、さらなる復旧促進に努める。

なお、令和 3 年 3 月に策定した「石川県社会福祉事業団中長期計画」は、今年度が実施期間の最終年度を迎えることから、現計画の検証を行うとともに、新たな計画を策定する。

第 1 基本姿勢

1 良質で安全安心なサービスの提供

職員一人一人が常に業務の改善に努め、事故やヒヤリハット、苦情は真摯に受け止め、改善に向けての糧とし、良質で安全・安心なサービスの提供に努める。

2 経営理念の浸透

法人の経営理念とこれに基づく各施設の経営方針を明確化するとともに、職員及び利用者等への浸透、共有を図り、利用者における満足度を追求しながら業務執行にあたる。

3 法令等の遵守

社会福祉法、老人福祉法、介護保険法、児童福祉法等の関係法令及び行政機関の通知、職員の就業に係る労働法はもとより、法人の理念や諸規程さらには広い意味での社会的ルールやモラルを遵守し、適正な業務執行に努める。

4 課題への積極的な取組

法人の運営及び業務執行に当たっては、評議員会、理事会及び監事による指導のもと、現場を預かる施設長等による経営会議を適宜開催し、経営の諸課題の解決に向けて適時適切な対応に努める。

5 健全な財務規律の確立

事業運営を法令、定款等に従って計画的かつ効率的に行うとともに、経営状況と財務状況を把握し、適正な収益を確保し、安定的な財政基盤の確立に努める。

6 運営の透明性の確保

法人の事業報告、財務諸表、財産目録などを本部事務所及び各施設事務所に備え置き、一般の閲覧に供するとともに、本部のホームページにも掲載する。

7 地域への貢献

定款の「地域の高齢者世帯、子育て世帯などを支援するため、無料又は低廉な料金で福祉サービスを提供するものとする」との規定に沿って、感染対策を取りつつ実施可能な地域での公益的な取組を推進する。

8 行政との関係

- (1) **石川県** 法人の基本金は全額石川県が出捐し、施設設備の無償貸与を受けて施設経営を行っていることから、施設の老朽化等今後の諸課題を共有し協議する場を設ける。
- (2) **金沢市** 広岡こども園では、「一時預り事業」や「子育て夢ステーション事業」を継続して行う。また、デイサービスセンター湖陽苑においては、「シニア元気プログラム運動器機能向上事業」を継続して行う。
- (3) **能登町** 藤波デイサービスセンター及び藤波居宅介護支援事業所は、能登町の指定管理者として事業（指定期間 令和9年3月31日まで）を担うほか、配食サービス事業の受託については、早期の再開に向けて取り組む。
- (4) このほか、関係市町と入居者の受入れや要介護認定調査などを継続して行う。

第2 施設利用の計画目標

事業団全体での利用延人数は近年減少傾向にあり厳しい経営を余儀なくされている。

また、百々鶴荘は、入所者の減少に伴い昨年6月に定員を50人に見直したところであり、今年度は、さらなる経営合理化に努める。なお、令和7年度の予算上の計画目標については、次のとおりとする。

施設	定員	計画目標	前年度比	R6年間見込 1日平均	備考
養護老人ホーム石川県鳳寿荘	70	62 人/日	+2.6	59.4 人/日	R7.2末 60人
特別養護老人ホーム石川県鳳寿荘	100	82 人/日	+13.3	68.7 人/日	〃 80人
短期入所施設石川県鳳寿荘	10	5 人/日	+2.7	2.3 人/日	〃 2人
藤波デイサービスセンター	30	25 人/日	+10.0	15.0 人/日	指定管理
居宅介護支援事業所（藤波デイ）	-	66 件/月	+2.3	63.7 件/月	指定管理
特別養護老人ホーム石川県八田ホーム	82	78 人/日	▲3.6	81.6 人/日	R7.2末 81人
金沢市短期入所施設湖陽ホーム	10	8 人/日	+0.8	7.2 人/日	〃 9人
金沢市デイサービスセンター湖陽苑	20	11 人/日	+3.0	8.0 人/日	
八田ホーム居宅介護支援センター	-	72 件/月	+5.7	66.3 件/月	
軽費老人ホーム石川県百々鶴荘	50	42 人/日	▲4.8	46.8 人/日	R7.2末 42人
老健ホームいしかわ	100	91 人/日	+0.9	90.1 人/日	R7.2末 89人
幼保連携型認定こども園広岡こども園	140	144 人/日	▲4.7	148.7 人/日	R7.2末 152人

第3 法人および各施設の運営

1 法人運営

3年度に策定した中長期計画（対象期間：令和3年から7年）及び具体的な取組みを定めた行動計画を踏まえ、法人運営の効率化と組織の活性化を目指す。

- (1) 事務局での経理事務の一元化や近隣施設の一体的な運営に努める。
- (2) 各施設の中長期計画に沿って、修繕や設備更新を厳選して実施し、国・県等の助成制度を活用することで運営経費の抑制に努める。
- (3) 各施設の類似機器類等の更新や消耗品の購入は、本部において一括契約や単価契約等を実施し、経費の抑制に努める。
- (4) 施設間の連携により利用者を受け入れ、稼働率の向上を目指す。
- (5) 業務の見直しやICT等機器の導入により、業務の効率化を目指す。
- (6) 全職員に対し、経営への参画意識を醸成する機会を設ける。
- (7) 「いしかわ魅力ある福祉職場認定制度」の認定法人となったことを期に、職員が生き生きとその能力を発揮できる魅力ある職場づくりをさらに推進する。

- (8)職員の処遇改善や働き方改革への対応、メンタルヘルス対策やハラスメント防止対策の強化をはじめとした職場環境のさらなる改善に努める。
- (9)能登半島地震により被害を受けた鳳寿荘について、施設を所有する県及び町とともに復旧の進捗を見据え、利用者の新規受入体制を整える。
- (10)令和7年度末をもって調理等業務委託契約が満了になることから、指名型プロポーザル方式により調理等委託業者の選定を行う。

2 施設等運営

令和7年度介護保険事業所においては介護報酬加算の確実な取得に向けた体制の整備に全力をあげるとともに、サービスの改善と計画目標の達成のため、本部及び各施設で定めた行動計画を踏まえ、令和7年度における施設運営のポイントを次のとおりとする。

施設	内容
事務局	① 人材の確保・育成・処遇のあり方を検討する。 ② L I F E 担当者会議や職種別会議を開催し施設間の連携強化を図る。 ③ 職員の経営への参画意識を醸成する。 ④ 経理事務の一元化を進める。 ⑤ I C T 等導入事例を各施設へ紹介し、I C T 化を促進する。
養護鳳寿荘	① 自立度の高い利用者には日常生活を「自分で行う」ことで、その能力が維持、伸長されるよう支援する。 ② 介護を必要とする利用者には状態に応じ併設する特定施設入居者生活介護事業所、訪問介護事業所の利用を支援するとともに、両事業所の稼働率向上を図る。 ③ 外部講師を招いてのクラブ活動や保育園児と共に行う芋掘りなどの地域交流を再開する。
特養鳳寿荘	① 見守りセンサーやケアパレットの増台など I C T 化を推進し、業務の効率化、サービス向上を図る。 ② 利用者の状態に応じた介護を適切に実施・記録することにより、介護保険料収入の確保を図る。 ③ 利用者の思いを傾聴し、楽しみ、希望が持てるよう声掛けするとともに、「ゆったりデイ」など地域住民との交流再開を検討する。
短期鳳寿荘	① 居宅介護支援事業所と連携して利用者を積極的に受け入れ、稼働率向上を図る。
藤波デイ	① 利用者の入浴介助、機能回復訓練などを行うことで、居宅での生活を支援する。 ② 居宅介護支援事業所、地域包括支援センターと連携して利用者を確保し、稼働率向上を図る。
藤波居宅	① 要介護者の身体状況に応じたケアプランを作成し、短期入所施設、通所介護事業所などの利用を調整する。
特養八田ホーム	① 施設の健全経営を持続するため、利用者確保に向けて各部署連携を図ると共に、介護報酬「加算」に積極的に対応していくことや節約意識の向上のため用品等の使用方法の検証を行う。 ② 良質かつ安全・安心な福祉サービスを提供するため、他職種連携・各部署連携の強化に努め、サービスの向上と業務の効率化を図る。また、L I F E の国からのフィードバックを活用してケアの質の向上に繋げる。 ③ 人材育成と働きやすい職場環境の構築に資する検証において、高度化する特養に求められる機能を全職員に共有し、主任・リーダー等の役割を見える化するとともに職員の自覚を促し育成を図り、その都度研修で周知する。

短期湖陽ホーム	① 特養と一体的な運営を行う。
デイ湖陽苑	① 在宅生活継続に向け、利用者個々のニーズに合った支援に努める。
八田居宅	① 業務の効率化を図り、多様なケースに対応できる事業所を目指す。
百々鶴荘	① 利用者一人ひとりの個性を尊重するとともに、いつまでもその人らしく過ごることができるよう良質のサービスを提供する。 ② 新たな入居者を迎えるための修繕が困難なため、徹底した経営の合理化によって経費の節減を図る。 ③ 職員研修や自己研鑽による専門的知識及び技術の向上に努めるとともに、職員が一つのチームになって多職種協働を進める。 ④ 地域社会への貢献に積極的に取り組む。
老健ホーム	① 居宅介護支援センター及び病院等との連携・情報交換をさらに深めるとともに、新たな病院等への広報活動に努め、利用率の向上を図る。 ② ショートステイについては、積極的に受け入れるとともに定期的な利用者の確保に努め、空きベッドの有効活用を図る。
広岡こども園	① 園の教育・保育目標である「元気・やる気・思いやり」を念頭に、安心・安全な教育・保育の向上に努める。 ② 「21世紀を生きる力の土台」を育むために、個々の園児の主体性を大切にしたい教育・保育の充実を図るとともに、地域の子育て支援に寄与する。

第4 職員の確保・育成・支援

良質な人材確保に向け様々な採用手段を講じ、多様な人材（高齢者、障がい者等）を採用するとともに、職員の資質の向上、福祉サービスの質と量の向上を目指す観点に立って総合的な人材の育成に取り組み、資格取得の支援を充実する。

(1) 人材確保策

- ① あらゆる機会を通じて、「いしかわ魅力ある福祉職場」認定法人であることを積極的にPRすることにより、必要な人材の確保を図る。
- ② ハローワーク、福サぽいしかわ、ナースナビなどを活用して、積極的にアプローチしていく。
- ③ 福祉・介護の就職フェア、福祉のお仕事グッドマッチング面談会やハローワーク主催のミニ企業ガイダンスに参加し、来場者を引き付ける効果的なプレゼンを行う。
- ④ 中部を中心とする全国200校超の大学・短大が参加する「求人受付NAVI」（㈱ジェイ・ネットが運営）に求人情報を登録するなど、インターネットを積極的に活用する。
- ⑤ 県内養成校の訪問などにより、信頼関係の構築に努め、職員を確保しやすい環境づくりに取り組む。
- ⑥ 高齢者、障がい者等多様な人材の雇用に努める。

(2) 人材育成策

- ① 施設運営や業務手順における課題等について、主体的にかつ具体的に考える場として、施設横断による職種別研修を活性化させる。

- ② 福祉総合研修センター（石川県社会福祉協議会）や施設が加盟する団体が実施する研修などに計画的に参加する。
 - ③ 介護労働安定センターのオンライン等による研修を活用し、職員のキャリアアップに繋げる。
 - ④ 各施設において、実務研修や外部研修参加者による伝達研修などを行うことにより、職員全体のスキルアップを目指す。
- (3) 支援策
- ① 専門性の向上に向けた資格取得に要する費用に助成を行う。

第5 事業の構成

区分	施設	サービスの種類
介護保険制度	特養鳳寿荘	介護老人福祉施設
	短期鳳寿荘	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護
	養護鳳寿荘	特定施設入居者生活介護 介護予防特定施設入居者生活介護 訪問介護 介護予防・日常生活支援総合事業
	藤波デイ	通所介護 居宅介護支援 介護予防・日常生活支援総合事業
	特養八田ホーム	介護老人福祉施設
	短期入所湖陽ホーム	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護
	デイ湖陽苑	通所介護 介護予防・日常生活支援総合事業
	八田居宅介護支援	居宅介護支援
	老健ホーム	介護老人保健施設 短期入所療養介護 介護予防短期入所療養介護
老人福祉制度	養護鳳寿荘	養護老人ホーム
	百々鶴荘	軽費老人ホーム（A型）
子ども・子育て支援制度	広岡こども園	幼保連携型認定こども園

第6 地域における公益的な取組

施設	事業名	開催予定	取組内容
鳳寿荘	湯ったりデイ	月1回	いきいき・配食サービス利用者等を施設に送迎し、健康チェック、入浴、食事、レクリエーションを行う。
	配食サービス利用者宅訪問	月3～4回	配食サービス利用者宅を訪問し、利用者の安否確認及び住まいの安全確認の助言、困りごと相談を行う。
八田ホーム	元気アップクラブ	月1～2回	介護保険給付を受けられない高齢者に運動・体操の指導を行い、介護予防を支援する。
	地域サロンへの参加	依頼の都度	職員が各町会で行われる地域サロン（高齢者の集い）に参加し、健康体操や認知症の対応等について実技や説明を行う。
百々鶴荘	地域交流サロン	月1回程度	荘内サロンにて交流内容の具体的な打合せを行い、近隣町内会、地域活動サークル等と交流の輪を拡げる。
老健ホームいしかわ	一日喫茶	年5回	地域のニーズを把握するなど身近なテーマを設定し、体験や意見交換などを行う。
広岡こども園	おいしく食べよう離乳食	年4回	離乳食やおやつなどを作りながら、乳幼児期の栄養などについて知っていただき、親子で試食をする。

第7 修繕・固定資産の取得

令和7年度の修繕・固定資産の取得（1件当たり100万円以上）

区分	内容		予算額
修繕	鳳寿荘	冷温水発生器コントロールボックス修繕	2,695,000円
		冷温水発生器劣化部品取替修繕	1,034,000円
	特養八田ホーム	建物外壁等改修工事	2,904,000円
	老健ホームいしかわ	北棟電気錠修繕	1,870,000円
		北棟2階ファンコイル修繕	1,232,000円
	広岡こども園	屋上（玄関）アクアドーム取替修繕	1,089,000円
	令和7年度の修繕費総額（100万円未満も含む）		32,574,000円
固定資産	特養鳳寿荘	汚物除去機更新	1,369,500円
	令和7年度の固定資産取得費総額（100万円未満も含む）		5,386,000円

第8 機関の設置

1 評議員

〈任期〉令和3年6月24日～令和7年度定時評議員会

区 分	氏 名	職 業 等
評 議 員	浮 田 美 穂	弁護士
	菊 地 勤	石川県医師会理事
	小 藤 幹 恵	石川県看護協会会長
	高 野 善 一	金沢市民生委員児童委員協議会会長
	棗 左登志	石川県信用保証協会専務理事
	永 下 和 博	石川県社会福祉協議会専務理事
	浜 崎 洋	元石川県百々鶴荘施設長

2 役員（理事・監事）

〈任期〉令和5年6月23日～令和7年度定時評議員会

区 分	氏 名	職 業 等
理 事 長	清 水 克 弥	石川県社会福祉事業団参事
理 事	水 橋 恵 子	元石川県社会福祉事業団参事
〃	笠 嶋 寿 子	前幼保連携型認定こども園広岡こども園園長
〃	諸 角 浩 司	社会福祉法人能輝会評議員（自営業）
〃	吉 本 谷 博	老健ホームいしかわ施設長
〃	池 田 忠 義	石川県百々鶴荘施設長
監 事	柏 野 博 英	㈱柏野経営 代表取締役会長
〃	濱 田 孝	元石川県監査委員

3 評議員選任・解任委員会委員

〈任期〉令和3年6月24日～令和7年度定時評議員会

区 分	氏 名	評議員選任・解任委員会運営規程による委員区分
委 員 長	杉 田 秀 則	職員
委 員	松 本 伸 男	外部委員
〃	柏 野 博 英	監事
〃	濱 田 孝	監事

4 苦情解決第三者委員

〈任期〉令和6年4月1日～令和8年3月31日

区 分	氏 名	職 業 等	担 当 施 設
委 員	竹 口 延 子	元福祉施設職員	鳳寿荘
	東 浜 智 子	〃	
	水 戸 義 招	前監事	八田ホーム、百々鶴荘、 老健ホーム、広岡こども園
	浜 崎 洋	評議員	

第9 実施体制

1 施設長等（令和7年3月1日）

施 設 名	職名	氏 名	就任年月日
石川県社会福祉事業団	事務局長	池 田 忠 義	令和 6. 4. 1
養護老人ホーム石川県鳳寿荘	施 設 長	紙 谷 達 也	令和 5. 4. 1
特別養護老人ホーム石川県鳳寿荘	〃	〃	〃
藤波デイサービスセンター	〃	〃	〃
七見デイサービスセンター（休止中）	〃	〃	〃
短期入所施設石川県鳳寿荘	〃	〃	〃
藤波デイサービスセンター居宅介護支援事業所	所 長	〃	〃
特別養護老人ホーム石川県八田ホーム	施 設 長	清 水 克 弥	令和 3. 4. 1
金沢市短期入所施設湖陽ホーム	〃	〃	〃
金沢市デイサービスセンター湖陽苑	〃	〃	〃
石川県八田ホーム居宅介護支援センター	所 長	〃	〃
軽費老人ホーム石川県百々鶴荘	施 設 長	池 田 忠 義	令和 6. 4. 1
老健ホームいしかわ	施 設 長	吉 本 谷 博	平成27. 8. 1
幼保連携型認定こども園広岡こども園	園 長	中 越 尚 志	令和 3. 4. 1

2 職員の配置（令和7年4月1日）

区 分	正規	嘱託	契約	臨時	出向	パート	派遣	計
事務局	4	2						6
出 向（県社協）	1							1
鳳寿荘	養 護	9	5			6		20
	特別養護	24	11	8		11	4	58
	短期入所	3						3
藤 波	デ イ サービス	3	2			5	1	11
	居宅介護	2						2
八田ホーム	特別養護	34	10	3		9		56
	湖陽ホーム	4						4
湖陽苑（デ イ サービス）	6					1		7
八田ホーム 居宅介護	2							2
百々鶴荘	5	5				6		16
老健ホームいしかわ	37	9				8		54
広岡こども園	23	2				6	4	35
合 計	157	46	11			52	9	275
令和 6 年 4 月 1 日	166	41	13		1	55	12	288
令和 5 年 4 月 1 日	171	43	12		1	52	10	289

第10 主なスケジュール

例年行う会議等は概ね次のとおりと考えている。

月	機関会議等	業務執行 会議	研修等	新卒採用	
				高校	専門・大学等
4	苦情解決第三者委員会		決算指導		〔4/1（ハローワーク） 求人票等公開開始〕
5	監事監査	経営会議	新任職員研修		
6	理事会 評議員選任解任委員会 定時評議員会 理事会	施設長会議		〔6/1 求人申込書受付開始〕	〔6/1 採用選考活動開始〕
7			業種別研修①	〔7/1（学校へ） 求人申込開始〕	
8		経営会議			
9	理事会	施設長会議		9月初旬 応募書類提出（送付）	
10	調理等委託業者選定		全員職員向け 研修	10月中旬 選考	
11	中間決算監査	経営会議	中間決算指導		
12	理事会	施設長会議			
1			業種別研修③		
2		経営会議			
3	理事会	施設長会議			

苦情解決第三者委員会 4月8日（火）～14日（月） 予定

決算指導 4月24日（木）・4月25日（金）、5月13日（火）

監事監査 5月20日（火）～5月27日（火） 予定

令和7年度収支予算

令和7年度収支予算総括表

(自) 令和7年4月1日 (至) 令和8年3月31日

(単位: 千円)

区分	令和7年度 予算額①	令和6年度 補正後予算額②	差引増減額 ①－②
事業活動収入	1,799,396	1,753,459	45,937
(うち介護保険事業収入)	1,324,393	1,230,652	93,741
(うち老人福祉事業収入)	222,713	227,741	△ 5,028
(うち保育事業収入)	223,995	227,083	△ 3,088
(うちその他の事業収入)	1,077	29,301	△ 28,224
(うち経常経費寄付金収入)	0	913	△ 913
(うち受取利息配当金収入)	23,686	22,473	1,213
(うちその他の事業活動収入)	3,532	15,296	△ 11,764
事業活動支出	1,867,028	1,810,639	56,389
(うち人件費支出)	1,278,615	1,267,646	10,969
(うち退職金支出)	4,000	6,866	△ 2,866
(うち修繕費支出)	32,574	29,394	3,180
(うち業務委託費支出)	168,039	158,215	9,824
(うちその他の事業活動支出)	383,300	348,147	35,153
(うち地域公益事業費支出)	500	371	129
事業活動資金収支差額①	△ 67,632	△ 57,180	△ 10,452
施設整備等収入	142	251	△ 109
(うち施設整備等補助金収入)	142	251	△ 109
施設整備等支出	8,304	10,537	△ 2,233
(うち固定資産取得支出)	5,386	7,860	△ 2,474
(うちファイナンス・リース債務の返済支出)	2,918	2,677	241
施設整備等資金収支差額②	△ 8,162	△ 10,286	2,124
その他の活動収入	145,513	127,528	17,985
(うち積立資産取崩収入)	77,000	81,693	△ 4,693
施設設備費積立資産取崩収入	72,500	72,500	0
退職金積立資産取崩収入	4,000	8,822	△ 4,822
地域公益事業積立資産取崩収入	500	371	129
(うち区分間長期借入金収入)	16,758	0	16,758
(うち区分間繰入金収入)	51,755	45,835	5,920
その他の活動支出	79,513	76,791	2,722
(うち積立資産支出)	11,000	30,956	△ 19,956
施設設備費積立資産支出	10,500	30,456	△ 19,956
地域公益事業積立資産支出	500	500	0
(うち区分間長期貸付金支出)	16,758	0	16,758
(うち区分間繰入金支出)	51,755	45,835	5,920
その他の活動資金収支差額③	66,000	50,737	15,263
当期資金収支差額合計④＝①＋②＋③	△ 9,794	△ 16,729	6,935
前期末支払資金残高⑤	462,746	479,475	△ 16,729
当期末支払資金残高⑥＝④＋⑤	452,952	462,746	△ 9,794

令和7年度資金収支予算内訳書

(自)令和7年4月1日 (至)令和8年3月31日

(単位:千円)

区 分	社 会 福 祉 事 業										公 益 事 業			法人合計
	八 田 ホ ー ム					経 費 百々鶴荘	広岡こども園	社会福祉 事業合計	老 健 ホ ー ム い し か わ		公益事業 合計			
	特養八田	短 湖陽ホーム	デイスサービス 湖 陽 苑	八田居宅	小 計				施設サービス	短期入所				
事業活動収入 (うち介護保険事業収入) (うち老人福祉事業収入) (うち保育事業収入) (うちその他の事業収入) (うち経常経費寄付金収入) (うち受取利息配当金収入) (うちその他の事業活動収入)	361,255 360,780 82 393	34,171 34,171 	31,719 31,719 	9,302 9,302 	436,447 435,972 0 0 82 0 393	92,480 92,129 14 337	226,135 223,995 566 1,574	1,375,297 900,448 222,713 223,995 1,077 0 23,686 3,378	423,414 423,260 154	685 685 	424,099 423,945 0 0 0 0 0 154	1,799,396 1,324,393 222,713 223,995 1,077 0 23,686 3,532		
事業活動支出 (うち人件費支出) (うち退職金支出) (うち修繕費支出) (うち業務委託費支出) (うちその他の事業活動支出) (うち地域公益事業費支出)	379,615 279,273 5,613 27,593 67,136	27,836 20,162 50 3,054 4,570	35,226 29,190 276 779 4,981	14,574 13,814 20 740	457,251 342,439 5,959 31,426 77,427 0	107,447 43,662 3,419 18,362 42,004	218,975 170,418 5,787 13,070 29,700	1,447,577 982,610 4,000 25,607 138,333 296,527 500	419,419 296,005 6,967 29,706 86,741	32 32	419,451 296,005 0 6,967 29,706 86,773 0	1,867,028 1,278,615 4,000 32,574 168,039 383,300 500		
事業活動資金収支差額①	△ 18,360	6,335	△ 3,507	△ 5,272	△ 20,804	△ 14,967	7,160	△ 72,280	3,995	653	4,648	△ 67,632		
施設整備等収入 (うち施設整備等補助金収入) (うちその他の施設整備等収入)	0	0	0	0	0	0	142	142	0	0	0	142		
施設整備等支出 (うち固定資産取得支出) (うちファイナンス・リース債務の返済支出)	1,696 725 971	0	0	0	1,696 725 971	0	2,131 2,131	6,757 5,091 1,666	1,547 295 1,252	0	1,547 295 1,252	8,304 5,386 2,918		
施設整備等資金収支差額②	△ 1,696	0	0	0	△ 1,696	0	△ 1,989	△ 6,615	△ 1,547	0	△ 1,547	△ 8,162		
その他の活動収入 (うち積立資産取崩収入) 施設設備費積立資産取崩収入 退職金積立資産取崩収入 地域公益事業積立資産取崩収入 (うち区分間長期借入金収入)	34,000 34,000 34,000	0 0 0	4,300 4,300 4,300	5,272 0	43,572 38,300 38,300 0									